



SFPモジュール(2心 1000M MMF 2km 1310nm)

## AT-SPSX2 インストールガイド

このたびは、AT-SP シリーズをお買いあげいただき、誠にありがとうございます。本製品は弊社ハードウェア製品の SFP スロットに装着して、2 心 1000Mbps マルチモードファイバー用ポートとして使用するための SFP モジュール（以下、SFP と省略）です。本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、本製品を装着する製品本体のマニュアル、リリースノートもあわせてご覧ください。

### 光源をのぞきこまない

目に傷害を被る場合があります。  
光ファイバーケーブルのコネクター、ケーブルの断面、製品本体のコネクターなどをのぞきこまないでください。



のぞかない

## 1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください。

- AT-SPSX2 1個
- 製品保証書 1枚
- シリアル番号シール 2枚
- インストールガイド（本書）1部

## 2 対応機種

対応機種についての最新情報は、弊社ホームページにてお知らせいたします。本製品を装着するハードウェア製品本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

アライドテレシス株式会社 ホームページ

<http://www.allied-teleasis.co.jp/>

## 3 取り付け・取り外し

### 取り付け・取り外しのときはコネクター・回路部分をさわらない

稼働中は、製品本体に電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け・取り外し（ホットスワップ）を行う際は、コネクターの接点部分・回路部分にさわらないように注意して作業してください。



感電注意



ヒント

SFP はホットスワップ対応のため、取り付け・取り外しの際には、本製品を装着する製品本体の電源を切る必要はありません。

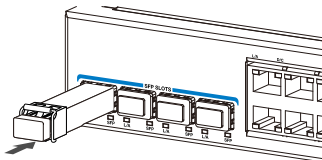


注意

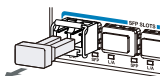
SFP の取り付け・取り外しの際には、アースが施されたリストストラップを着用するなど静電気防止対策を行ってください。

**取り付け**

- 1 SFP スロットにダストカバーが付いている場合は、SFP スロットに付いているダストカバーを外します。
- 2 SFP のハンドルを上げた状態で両脇を持ってスロットに差し込み、カチッとほまるまで押し込みます。



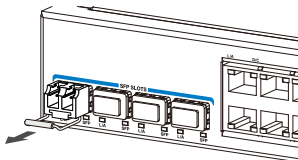
- 3 SFP に付いているダストカバーを外します。



**取り外し**

- 1 光ファイバーケーブルを外します。

 光ファイバーケーブルや本製品のコネクタをのぞきこまないでください。目に傷害を被る場合があります。(CLASS1 LASER PRODUCT)

- 2 下図のようにハンドルを下げ、スロットへの固定を解除します。次にハンドルまたは SFP の両脇を持ってスロットから引き抜きます。



 **注意** 光ファイバーケーブルを接続していないときは、必ずコネクタにダストカバーを装着してください。また、SFP スロットを使用していないときは、SFP スロットにダストカバーを装着してください。

## 4 インターフェース仕様

使用ケーブル	GI50/125 マルチモードファイバー	GI62.5/125 マルチモードファイバー
光ポート	2 連 LC コネクター×1	
中心波長	1310nm	
送信光レベル	最大	-1dBm
	最小	-9dBm
受信光レベル	最大	-1dBm
	最小	-19dBm
許容損失*	10dB	
最大伝送距離*	1km	2km

※ 同一製品を対向で使用した場合です。

## 5 製品仕様

準拠規格	IEEE 802.3z 1000BASE-X (PMD を除く) * INF-8074i SFP Specifications SFF-8432 SFP/SFP+ Form Factor SFF-8472 Digital Diagnostic Monitoring	
適合規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1 EU RoHS 指令	
伝送速度	1000Mbps	
サポート機能	SFF-8472 Digital Diagnostic Monitoring	
動作電圧	DC3.3V	
最大入力電流	250mA	
最大消費電力	0.88W	
最大発熱量	3.2kJ/h	
環境条件	動作時温度	-40 ~ 85°C
	動作時湿度	85% 以下 (ただし、結露なきこと)
	保管時温度	-40 ~ 85°C
	保管時湿度	85% 以下 (ただし、結露なきこと)
外形寸法	SFF-8432 SFP/SFP+ Form Factor に準拠	

※ 同一製品を対向で使用する必要があります。

## 6 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。

弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2009-2018 アライドテレシスホールディングス株式会社

## 7 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

## 8 マニュアルバージョン

---

2009年2月	Rev.A	初版
2009年5月	Rev.B	誤記訂正
2018年3月	Rev.C	誤記訂正